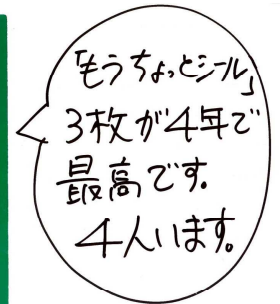
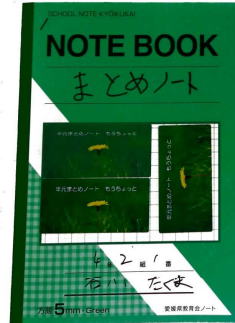




1392 4年「2学期の振り返り」12/24

- ぼくは単元まとめノートが成長しました。最初はマンガとグラフと文を少ししか書けませんでした。最近では文と図（絵）や感想、マンガ、実験方法、結果と、たくさんくわしく書けるようになりました。小テストも間違いが少なくなり、テストの成績もよくなりました。Aさん
- 単元まとめノートでいっぱいシールをもらえました。予想はしてもほとんど当たりませんでした。小テストの時、みんなで協力できました。Bさん
- 単元まとめノートは必ずシールをはれるようになりました。今は「もうちょっと」シールなので、3学期はサクラのシールになるようにがんばります。Cさん
- 単元まとめノートが「もうちょっと」で、くやしかったです。ぼくの家は生き物がいっぱいいるので、冬休みになったら生き物さがしをしたいなと思いました。Dさん
- 単元まとめノートが、うまく書けるようになりました。理由は2学期は単元まとめノート作りが楽しくなったからです。Eさん
- 2学期で成長したと思うのは班活動の協力です。班で協力して全員が満点だと○になる小テストで○が一番多くとれたので、班活動の協力が一番できたと思いました。Fさん



1393 「画像の思い出し方」12/27

2学期終業式の日の朝。村上先生が
「先生、知つとる。工事の人の中に東中の教え子が二人います。」

「一人は最初に会った時に『ぼくは教え子です。』と教えてくれました。もう一人は知りません。」

「〇〇色の作業服を着た人なんよ。」

「え？あの人？毎日見ているけれど。分からないです。」

「そうだろ～、担任じゃないとね～」

直後に階段で会ったので声をかけました。

「東中の教え子だと村上先生から聞きました。」

・・・あっ、思い出した。」

正面から顔を見た瞬間、目の前に一つの画像。

丸刈り、黒い学生服、はにかんだ男子の斜め横顔。

あんまり突然の反応だったので、自分でも驚きました。

「生徒会の先生だったでしょ？」「そうです。」

彼が生徒会役員だったと思い出すと、彼の当時の体の動きや声の特徴も思い出しました。

忘れていていると思っている記憶も、脳のどこかに残っていると実感しました。





1394 「冬にサクラ？」1/9

環境委員会で1月号「冬休みの思い出」新聞作りの時、委員と先生の会話。

「先生、できました。」
 「マジックで字を書いて読みやすいね。
 絵も入れましょう。」
 「何の絵がいいですか？」
 「サクラかな。いや、サクラは冬じゃないな。
 ツバキはどう？」
 「先生、サクラを描きました。」
 「サクラは冬に咲きません。」
 「色を変えてツバキにします。」
 「サクラは冬に咲かないけど11月に家の近くのソメイヨシノ（サクラ）が咲きました。」
 ……驚いてくれない。



Open Matome 京都・知恩院の冬桜。2017/1/1(情報提供はMKタクシー)、真冬だ!

「1月なのに暖かいですね。このまま続いたらいいけれど、突然寒くなったら困ります。」

★ 今まで11月に咲いたことがなかったソメイヨシノが、なぜ今年は咲いたのか？東西に並んだ5本のうち一番東の1本だけ。でも冬に咲くサクラは特別でもないようです。

1395 3年 Aさん「松の木のせんてい」1/5

おばあちゃんの家で
 ぼく「松の木をきれいに切っているね。」
 父 「せんてい、って言うんだよ。お父さんはする自信がないね。せんていしている山内さんに聞いてみたらいいよ。」
 ぼく「松の木をせんていするのはむずかしいですか？」
 山内さん「松ヤニが出てベトベトするから、手袋とか、汚れてもいい服を着るといかんよ。
 ちょっと切ってみるかい。真ん中の枝をハサミで切ってYになるように切るよ。」



←五葉松

ハサミが重くて思うように切れませんでした。
せんていする時は、上から下に、奥から手前に切ります。

山内さん「時々、遠くから見てバランスを見るのが、きれいにせんていするコツだよ。」

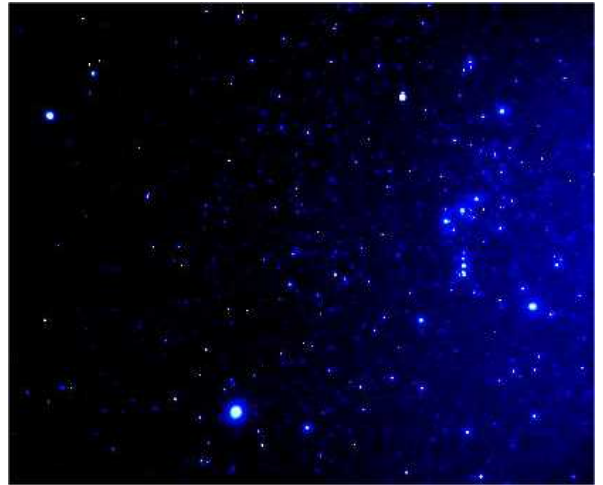
松は樹齢が長いので長寿ということで、「松竹梅」とおめでたい言葉に使われます。松ヤニはすべり止めに使われます。四国中央市には五葉松という有名な松があります。

★ 剪定してる山内さんの話を聞いて体験もしています。五葉松を知っていますか？葉に特徴があります。土居の特産です。短くて、少しカールした葉が魅力的です。



1396 3年 Aさん「冬の星」

ぼく「冬の星って、なにが見えるん？」
 父「冬の**大三角**。」
 ぼく「なにそれ？」
 父「一番かがやいている**三つの星**。」
 ぼく「その星の名前は？」
 父「まず一つ目は**ベテルギウス**。赤く光る星。
 二つ目は**おおいぬ座**の**シリウス**。
 三つ目は**こいぬ座**の**プロキオン**。
 この三つが冬の**大三角**をつくっているよ。」
 ぼく「はじめて知った。見て見たいな。」



冬の**大三角**が分かるかな？

- ★ ここに出てくる星は**見つけやすい**から**観察**してみましょう。
 4年生の**授業**、「教科書の**星空**の**写真**から、2つの**星座**を見つけないさい」の課題。冬の**大三角**、と**オリオン座**がねらいでした。4年のBさん、**想定外**の**子犬座**も気づいていました。
 ところで**ベテルギウス**はいつ**爆発**しても**おかしくない****超巨星**です。

1397 3年 Cさん「流れ星を見るには」1/7

父「**流れ星**を見に行こうか。」
 ぼく「え！本当に**見られるの**？」
 父「**もしかしたら**見える**かもしれな**
いよ。」
 父「今日は**月**が**明るくて**見えないね。」
 母「**ざんねんだね**。次は**月**がない日に
 行こうか。」
 ぼく「**どうして****流れ星**は**見られるの**？」
 父「**宇宙**に**ただよっている**星**くず**が
大気圏にとつに**ゆうした**後、**空気**と**こすれあ**って
温度が**高くな**って、**もえて**光を**だす**からだよ。」



NHKニュース画面

- 父「**実は**気づかない**だけで**、**けっこう**たくさん**の流れ星**が**毎ばん**流れているんだよ。」
 多くの**流れ星**を**みる**には「**長い時間**空を見る」「**広く**見る」「**空の暗い**所**で**見る」**だ**そうです。
星くずは**もえつき**て、**地面**におちて**こ**ない。
 ★ **大きな**星屑は**大きな**流れ星になって「**火球**」と呼ばれます。「**UFO**だ！」と思うかも。音も聞
 こえますよ。2013年の**ロシア**の**隕石落下**も**流れ星**の一つ。「**ロシア**隕石落下」で**検索**すると**動画**
 が見られます。



1398 3年 Aさん「ヒヤシンスを育てたよ」

お祖母ちゃん家^{あそ}に遊び^{きゆうこん}に行くと、ヒヤシンスの球根^{きゆうこん}がありました。

ぼく「球根^{きゆうこん}がある。ヒヤシンス？」

祖母「ヒヤシンスの球根^{きゆうこん}だよ。」

妹「私、学校でチューリップ^{きゆうこん}の球根^うを植^うえたよ！

お祖母^{ばあ}ちゃんはヒヤシンスも植^うえるの？」

祖母「水耕栽培^{すいこうさいばい}するために買った^うのよ。」

ぼく「水耕栽培^{すいこうさいばい}？」

祖母「球根^{きゆうこん}を土^{つち}ではなく水^{みづ}だけで育^{そだ}てるのよ。」

ぼ妹「えー！花^{はな}もさかせることもできるの？」

祖母「できるよ。水^{みづ}だけで根^ねも芽^めも出^でて、花^{はな}もさくよ。」

ぼく「水^{みづ}で発芽^{はつが}はさせた^うことがあるけど、花^{はな}がさくまで水^{みづ}で育^{そだ}つなんて。ぼくも育^{そだ}ててみたい！」

祖母「球根^{きゆうこん}を分^わけてあげ^あげるから育^{そだ}ててみるといいよ！」

祖母「水耕栽培^{すいこうさいばい}するためにのガラス容器^{ようき}があるから、それ^そに球根^{きゆうこん}を入れて育^{そだ}てるよ。」

お祖母^{ばあ}ちゃんがガラス容器^{ようき}を用意^{ようい}してくれたので、それ^{つか}を使って育^{そだ}てることにしました。

祖母「芽^めが出るまでは、すずしくて暗^{くら}い場所^{ばしよ}に置^おいておくのよ。」

ぼく「暗^{くら}い場所^{ばしよ}におくのは、土^{つち}の中^{なか}にいると思^{おも}わせるため？」

祖母「そうよ。」

一週間^{いっしゅうかん}くらいで根^ねが出^で始めて、約^{やく}一か月^{いっかげつ}後^{のち}には芽^めが出^でました。

妹「球根^{きゆうこん}から白^めい芽^めが出^でているよ。」

ぼく「白^めい芽^め？芽^めは緑^{みどり}でしょ？」

母「本当^{ほんとう}だ！まっ白^め！なんで白^めいの？」

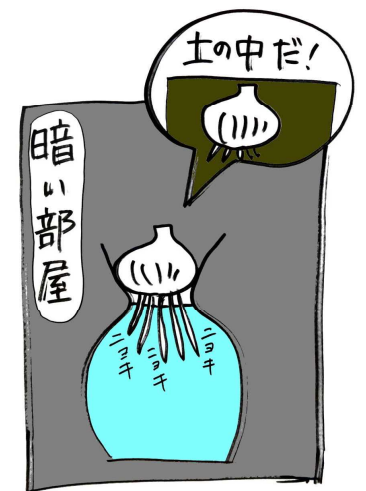
ぼく「光^{ひかり}に当て^あてないからかな？テレビで見た^みけどアスパラガス^{あすぱらがす}を光^{ひかり}をあて^あてずに育^{そだ}てると、ホワイトアスパラガス^{はわいとあすぱらがす}になるんだって。」

母「そうかも！芽^めも出^でたし、光^{ひかり}のあたるあた^{あた}たかい部屋^{へや}に移動^{いどう}させて育^{そだ}てよう。」

窓際^{まどぎわ}においておくと、白^めかった芽^めが少^{すくなく}しずつ黄緑色^{きみどりいろ}になってグングン育^{そだ}っていきました。今^{いま}では葉^はがこい黄緑色^{きみどりいろ}になり、かわいらしいピンク^{ぴんく}の花^{はな}をさかせています。お祖母^{ばあ}ちゃんの花^{はな}がさくまで4か月^{よんげつ}位^{くらい}かかると言^いっていたけど、ぼくの家^{うち}には一足^{いっさく}早く春^{はる}がや^やってきたみたいで。

★ 「水^{みづ}だけでも植物^{しよくぶつ}は育^{そだ}つ」「光^{ひかり}が当た^あれば緑色^{みどりいろ}になってよく育^{そだ}つ」ことが分^わかったね。

この経験^{けいけん}は5年生^{ごねんせい}の理科^{りか}につなが^{つな}がっています。5年生^{ごねんせい}の1学期^{いっしゅうか}まで、よく覚^{おぼ}えておこう。





1399 5年 Aさん「暖冬と偏西風の関係」12/26

12月24日の子ども新聞で「空港の安全を守るために除雪車が働いている」という記事を読みました。

私「今年の冬って暖かくない？雪も少ないらしい。」

母「それを暖冬って言うんだけど、今年は暖冬はまだ分らんなあ。」

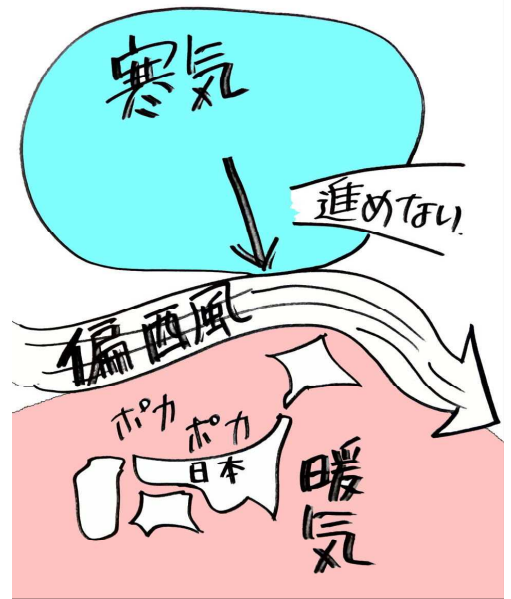
調べると、平年より暖かい冬です。北の方にある寒気が南に降りてくるはずなのに、降りてこないからです。これが暖冬になる原因です。

私「温暖化と思った。」

母「西から東に向かって吹く偏西風に邪魔されて、南に寒気が降りれないんだって。」

今年は平年より偏西風が日本の真ん中を通っているため、そこから南には行けないそうです

★ つまり偏西風が北寄りにあるということは、南側の気温が高いままといいこと。温暖化の影響はあるのではないのでしょうか？



1340 5年 Bさん「今年の冬はなぜ暖かい」

私「今年の冬はいつもより暖かいね。」

母「気象庁の発表でも今年の冬は暖冬みたいだね。」

私「どうして今年の冬は暖冬なのかな？」

父「冬らしくない原因の一つが、日本から遠く離れた南の海の海面水温にあるんだよ。」

母「海面水温というと、エルニーニョ現象、ラニーニャ現象が広く知られているけど。インド洋の海面水温の変化『ダイポールモード現象』も日本の天候に影響を及ぼすことが分かっているんだって。」

父「日本付近では、南にある高気圧が例年より強く、上空の偏西風は北に蛇行して、寒気が南下しにくい日が続くそうだよ。」

私「遠い海のことも日本の天候に関係してるんだね。」

★ エルニーニョ現象が起ると暖冬になる可能性が高くなります。今年はエルニーニョ現象は起こらず、いつものとおりとか。でも、この冬の暖かさ。気候危機の現れではないのでしょうか？

私の自宅横の斜面では、除草をていねいにしている所は野草が芽生えて青々としています。

カキオドシ、ホトケノザ、ナノハナが育っています。

娘は「ここは春だね。」と言います。





1341 4年 Aさん「大みそか」1/3

私「今日は大みそかだから寝ないでずっと起きとくわ。」
 兄「おれも12時まで起きて、年越しそば食べる。」
 母「じゃあ12時まで起きていれば、年越しそば作るわ。」
 父「じゃあバラエティのテレビでも見よう。」

1時間後・・・

私「眠くなってきた。」
 兄「どうやったら目が覚めるのかな？」
 私「どうして眠くなるの？」
 父「お腹がいっぱいだから眠くなるんじゃないの？」
 母「母さんは疲れたから眠たい。」
 兄「ぼくは勉強していたら眠くなる。」
 父「いろんな原因があるんだね。脳も体も疲れているから、休んで次の日に備えているんだ。」
 私「もう限界。寝る。おやすみ。」
 つぎの日、お父さんとお兄ちゃんは年越しそばを食べたと聞きました。
 ★ 私も大晦日には眠くて9時前に寝ました。正月は5時に起きました。
 年越しそばは久しく食べてないなあ。日頃から朝早いから、寝るのも早いので。



1342 6年 Bさん「年明けうどんと年越しそば」12/24

ぼく「大みそかに毎年そばを食べるけど、何でそばなん？」

母「なんでだろう？お母さんも子どもの頃から、そばは食べよったわ。」

ぼく「祖母ちゃん、知ってるかな？聞いてみよう。」

祖母「そばは細長いけん、長生きっていう縁起の意味。
 一年間の苦労を断ち切る。金運をあげる。健康
 に良い食べ物。そばは少々の雨風にも負けず
 荒地でも育つため強くなれる。とか、いろんな
 意味があるんよ。」

母「年明けに、うどんを食べたらえんで。」

ぼく「それは何で？」

母「お祝いとかは紅白だろ？うどんは白、その中に
 赤いものを入れて食べたら紅白になって、その
 年の幸せを願うものなんよ。」

★ 大晦日にTVで「年越しうどん」を昼間から食べている香川県民を見ました。「さすが、うどん
 県の香川だな。」と、その時に思いました。「年明けうどん」の風習もあるのですね。



